

今日も事故を再現する。
明日の事故を防ぐために。



スタントマンの再現で事故を「疑似体験」する交通安全教室。

JA共済が全国の中高生向けに行っている「自転車交通安全教室」。通学などで自転車に乗る機会が増える中高生に事故の怖さを感じてもらい、安全運転について考えてもらうことで、悲しい事故を少しでも減らしていきたい。事故を「疑似体験」してもらうこの教室は、全国の中学校・高校で平成24年8月までに325回実施しています。JA共済ではこの他にも、交通安全について映像で学べる「自転車交通安全教育DVD」の中学校・高校への配布(平成24年夏より小学校へも配布)、幼児や高齢者を対象とした交通安全教室の開催など、地域の安全・安心を支える活動を進めています。



交通安全教室で事故を再現しているスタントマン 田中尋之さん

しゃちほこあんこ!

自転車に安全に乗るために、守ってほしい5つのことがあります。

自転車安全利用五則	しゃちほこあんこ!
1 自転車は、車道が原則、歩道は例外	しゃ 車道が原則!
2 車道は左側を通行	ち ちゃんと左側を走る!
3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行	ほこ 歩行者優先!
4 安全ルールを守る○飲酒運転・二人乗り・並進の禁止○夜間はライトを点灯○交差点での信号遵守と一時停止・安全確認	あん 安全ルールを守る!
5 子どもはヘルメットを着用	こ 子どもはヘルメット!

※平成19年7月10日交通対策本部決定

